



# にかほ 市議会だより

2.1 2011  
vol.23



アマノハギ (石名坂)



ナマハゲ (両前寺)



大日堂子供獅子舞 (小砂川)



鳥追い・初嫁宅 (横岡)

## 12月定例会

一般質問一覧	2
一般質問	2
質疑、討論	6
平成22年度12月定例会	8
議会活動、請願・陳情	9
委員会審査報告	10
委員会研修報告	11

一般質問は、13日・14日に行われ、8名の議員が市政全般にわたり、当局の所信や見解をただししました

加藤照美 議員

- ◇児童、生徒に対するむし歯予防対策について
- ◇認知症対策について
- ◇市営住宅の現状とこれからの計画について

齋藤修市 議員

- ◇自然災害の対策について

奥山収三 議員

- ◇消防署員への貸与品及び各技術講習、資格取得講習等への援助又は助成について
- ◇当にかほ市への転入者又誘致企業等への税の軽減優遇制度について
- ◇にかほ市の敬老会のあり方について

竹内 賢 議員

- ◇観光アクションプランの実効性を高めるために
- ◇図書館サービスの充実と象潟公民館図書室について

伊藤 知 議員

- ◇市民税条例改定について
- ◇陳情・請願について
- ◇いじめ対策について

村上次郎 議員

- ◇TPP参加はやめ、農業支援を

継続を

- ◇住宅リフォーム支援事業の

せないか

市川雄次 議員

- ◇市の人事管理システム改革に向けた取り組みについて

飯尾明芳 議員

- ◇TPP阻止について
- ◇指定管理者制度について

## 12月定例会一般質問

### 児童生徒に対する虫歯予防対策について



加藤 照美 議員

質問 秋田県は児童生徒の虫歯の本数が全国平均より高くなっており虫歯予防に対する歯科保健指導対策が急務であると思われまます。そこで、当市の現状とフッ素洗口の実施についての考え方について伺います。

市長 児童生徒の罹患率は秋田県の平均、あるいは全国平均と比べましていずれも高くなっている状況にあります。このため今年より新たに歯科医師との会議を設けまして歯科保健事業の見通しと具体的な指導の内容を協議し予防対策に力を入れていきたいと考えているところです。

フッ素洗口の実施については歯科医師の会議でも今後必要な事業とされ実施に向けて協議を進めているところでありまます。

また、由利本荘歯科医師会からもフッ素洗口事

業の開始に対する要望書も提出されており、来年度から保育施設と小・中学校で学校側と保護者の理解と協力を得ながら、フッ素洗口事業に取り組みたいと考えています。

#### 認知症対策について

質問 急速な高齢化社会の到来により認知症老人を抱えている家庭の悩みは極めて深刻なものであると思います。そこで家族に対する家族介護の方法としての啓発と認知症検査の実施について伺います。

市長 介護している家族に対する家族介護教室は年3回開催しています。認知症の場合は本人や家族に対する個々への対応指導が主体となっており状況にあわせて介護のサービスを取り入れていけるよう主治医と連絡を取り合いながら相談相手となっています。認知症検査の実施については認知症であるかの判断については医療機関で医師が本人を診察して判断することになります。しかし検診として取り入れるには検査の実施方法や検査後の保護体制の整備が大切でありますので地域の医療機関等との連携が大変重要になってきます。



市議員 齋藤 修

## 自然災害の 対策について

**質問** 災害意識の高揚及び避難訓練についてどのような施策を講じていますか。

**市長** 備えあれば憂いなしと言われるように自然災害からの被害を最小限に抑えるためにも、市民の災害意識を更に高めながら、それぞれの地域の特性に合わせた避難訓練を重ねて行なうことが大切であると考えております。災害の兆候をいち早く察知できる体制づくり、整備を進めている防災無線なども有事の際には大きな力になるものと考えております。

市が行なう総合防災訓練は年1回が限度と考えておりますが、それぞれの地域に考慮した防災訓練は、被害を抑えるためにも効果的でありますので、町内会や自治会等に計画的な防災訓練の実施を要請して参りたいと思っております。その際には、防災危機管理センターや消防本部が積極的にお手伝いさせていただきます。また、小学生など子供の頃から



▲防災訓練のようす

らの防災教育も有効と考えておりますので、各学校の避難訓練に合わせた防災計画も計画してまいりたいと思っております。

**質問** 自然災害対策の長期的ビジョンをお聞かせ下さい。

**市長** 総合発展計画に基づきまして、にかほ市地域防災計画があり、その中に災害予防計画があります。この災害予防計画に基づいて、水害や津波災害など様々な災害に対する予防計画を定めています。それぞれの計画は、いわゆる各種災害に対する予防や減災のための方向性を示すものですが、市としてはこれを長期的なビジョンとしてとらえて、様々な事業等に取り組んでいます。

# 12月定例会一般質問

## 消防署員への貸与品及び各技術講習への援助または助成について



市議員 奥山 収三

**質問** 先般消防署視察の折、各署員のウインドブレイカーや救急隊員の聴診器は個人が準備しているとの説明を受けたが、1、各署員に貸与される装備品、道具類はどの程度か。

2、それらの装備品、道具類の交換頻度。

3、各講習等の講習料の助成はされているか、されていればその種類と割合。

4、助成されていないとすれば今後助成する予定は？

**市長** 装備や資格取得のための費用は基本的に公費で賄うべきものと考えている。

**消防長**

1、表記以外の支給装備品は消防隊員にはアポロキヤップ、安全帯、防火長靴、防火手袋、ヘッドランプ、ゴーグ

ル、ヘルメット、捜索用編み上げ靴、救急隊員には感染防止衣、救急用グローブ、マスク、安全靴、ゴム長靴等。

2、各個人の申請で破損状況を担当職員が確認して更新している。

3、救急関係では水難救助隊としての潜水士の資格、潜水技術研修、小型船舶二級免許や救助工作車の操作のために小型移動クレーン運転技術講習、玉掛け技能講習等。

4、今後も消防活動に不可欠な免許講習は全額公費の予定。

**質問** 聴診器は救急車に装備されているが、個人的に高度なものを自分用に持ちたいことからの所有で、ウインドブレーカーは冬用防寒衣が支給されているが救急車内で活動しやすい薄手のものを職員が共同購入し、本部で認めている。今後は各隊の活動に適したものを支給したい。

**質問** 聴診器も救急車に乗る方全員に貸与してほしい。

**消防長** 入校時教材として配布されているものの有効性を調査したい。



竹内 賢 議員

## 観光アクション プランについて

**質問** プランでは観光客300万人、宿泊客30万人が目標と設定しております。現状は、各種イベントも含めて200万人ぐらいいで、宿泊が9万から7万1000人ぐらいで推移してます。現状についての考えを伺います。

**市長** 交流人口300万人宿泊者30万人と高い数値目標を設定して目標実現のために、情報発信の強化、受け入れ体制の整備、広域連携の取り組み観光協会などと連携をしながら努力を重ねてきたところであります。現状の厳しい社会情勢の影響を受け、また、グリーン・ツーリズムは、立ち上がったばかりであります。受け入れ体制も整備段階の状況で目標に達していない現状です。しかし、合併当時から見れば交流人口で40万人ぐらいいふえています。これまでの取り組みを検証しながら、市民の協力を得て、目標に向け積極的な取り組みをしてまいります。  
**質問** 第23回平成奥の細道ウォーク大会を迎えるに当たって、

どのような取り組みをしてきたのか。基本方針では、実効性の高い情報発信を第一に挙げていますので伺います。

**産業建設部長** この大会は、社団法人日本ウォーキング協会の主催で開催されたものです。事務局の遊佐町教育委員会から大会についての協力依頼がされており、スタートが象潟駅となっており、休憩所やトイレについての協力依頼があったことから、この概要を知った次第であります。今回の場合は、参加者の方々についても、必ずしも市内のホテル、旅館を利用するという形態ではありませんでした。団体での申し込みもなかったよう、情報の収集がおそかったことから、市民への周知ができなかったことが実情でありまして、結果的に市長の挨拶のみとなった次第であります。このようなことから、まずは近隣の市町村とも情報交換をしながら、連携を密にしていきたいと思っております。

# 12月定例会一般質問

## 市民税条例改定について



伊藤 知 議員

**質問** 市民税条例改定について質問を行います。

当市も景気低迷により企業法人が休業に至った状況があると聞いています。そこで市税条例の中で法人に対し所得割と均等割で算出し課税しております。所得割は企業の売上げ低下により変動するものの均等割は業績に関係なく課税されます。そこで法人市民税均等割の減免を第51条第1項に明記し休業中の法人、あるいは清算中の法人に関しては申請により減免できる条例改定を提案しますが、お伺いいたします。

**市長** 休業中の法人、清算中の法人に関する法人市民税均等割の減免については、現行のなかほ市税条例51条1項第6号及び施行規則第2条の別表1の規定によって減免申

請することができず、また必要と認められる場合には減免を受けることができるようになっております。このことから御提案のように改めて条文に明記する必要は私はないと思っております。

### 陳情・請願について

**質問** 市民の権利である陳情、請願の取り扱いについてお伺いいたします。

**市長** 陳情、請願は市民の意見や要望を市政に反映させる意図を持つていることは十分認識しております。それが議会で採択になれば市民の負託を受けた市長としては真摯に受け止めて市政の反映に努力していかなくてはならないと考えております。しかしすべてを実現していくことは大変難しいものがあります。限られた財源の中で効果が発揮できるよう取り組んでまいります。





村上 次郎 議員

## TPP参加はやめ、 農業支援を

**質問** 政府はTPP（環太平洋連携協定）への参加・協議を開始するとしています。参加すれば、日本の農水産業は壊滅するとみられています。これについてどう考えますか、又米価下落対策についてはどのように検討していますか。

**市長** TPPへの参加は、米づくりなど第一次産業を基幹産業とする当地域においては壊滅的な影響を受けることになりかねないと考えます。日本の農業をどうするかという将来像を示さないままにTPPに参加することとは私としては反対です。米価下落対策については、県において営農維持緊急支援金を創設するため市としてもこれとタイアップし利子補給を行い、貸付利率についても他と強調して農家負担をゼロにするよう取り組みます。

### 住宅リフォーム 支援事業の継続を

**質問** この制度は、にかほ市でも県と連動して実施し大きな経

済効果をあげています。継続についてどう考えますか、県の動向と合わせて伺います。

**市長** 県とタイアップすることで相乗効果が発揮され地域経済の下支えに貢献したと考えています。業界からの継続要望もあり、県も23年度継続を表明しているのので、市としても22年度と同様の支援額で実施したいと考えております。

### 消防の広域化は慎重に

**質問** 消防の広域化について、由利本荘市にかほ市は協議会を開いています。協議会の現状やメリットの検討はどうか。広域化は慎重にすべきだと思いますが、どうでしょうか。

**市長** 県では、県内13消防本部を7消防本部に広域化する組み合わせを示しました。協議会における具体的な検証はこれからとなります。検証結果に基づき、議会や市民の意見を伺いながらその方向性を決定してまいりたいと思います。

# 12月定例会一般質問

## 市の人事管理システム改革に向けた取り組みについて



市川 雄次 議員

**質問** 行政改革大綱第2次計画が3月に策定され、引き続き定員管理の適正化による職員数の大幅な削減に取り組もうとしています。ただ人件費を削減するだけでは、現在の地方分権による仕事量の増大に効率的・効果的に取り組むことはできないと感じています。現在の古い考え方に基づく人事マネジメントシステムが問題なのだと考えます。

先の大綱を見ると市も「③人事評価制度の導入と積極的活用」、「④人材育成の推進」、「⑤給与の適正化」等の新たな人事管理システムの導入に着手しようとしています。

果たして、どのような考え方で人事管理システムの改革に乗り出そうとしているのか、その考え

をお伺いしたいと思います。  
**市長** 人事管理システムの大きな目玉は人事評価制度の導入です。この人事評価制度の狙いは、公正かつ客観的な人事評価を人事管理の基礎とすることにより、年齢序列にとらわれない能力・実績主義に基づく人事管理の徹底を図ることです。

ただ、本市における人事評価制度は、単に評価することを目的にするのではなく、人事評価で明らかとなった職員の弱点を研修等で補完し、職員個々の能力を高めることにあります。

この人事評価制度は、これまでになかった全く新たな制度であり、県内でも4つの自治体で施行中であり、本市でも今年度中に勉強会などで検討を実施し、来年度以降の導入を考えています。

いずれ人事評価システムは対人を評価することですので、充分な知識と理解が必要なことから導入には慎重を期してまいりたいと思います。



明芳員 飯尾

# TPP阻止について

**質問** 今、唐突に関税撤廃による完全自由化を目指したTPPは国民の食料安全保障が脅かされるとともに、農業産出が半減し、農業を基盤とする地方経済への大打撃が必至であります。加えて農業、農村の持つ多面的な機能が損なわれるなど、断固反対するものであります。TPPに対して市長の見解を伺います。

**市長** 国の基盤をなす農業、農村が壊滅的な打撃を受け、崩壊につながるような、また日本農業の将来像を示すことなく参加することには反対であります。  
**質問** 県においては転作格差は是正について水田農業協議検討委員会の中で協議されて今年度のかほ市転作率が31・3%であり、県平均が36・7%であります。よって、仮に3%転作増となれば来年度作付面積が約5%弱低くなりますが、このような状況の中で市として農業者の皆さんの支援策はどうされるのか伺います。

**市長** 今後は平成23年度から本格導入される戸別所得補償制度の加入と県の農林漁業振興臨時対策基金の事業と歩調を合わせながら、経営規模の拡大や野菜や花きなど収益性の高い部門への取り組み支援をさらに充実してまいりたいと思っております。

**指定管理者制度について**  
**質問** 平成23年度実施となつていくものが何件ありますか。  
また、時間をかけて市民が納得する方法で再検討の必要があると考えますが、市長の考えを伺います。

**市長** 平成23年度中に指定管理者制度に移行するものとして11施設が対象となっております。施設の中には耐震化補強が必要なもの、改修工事を平成23年度以降に行わなければならない施設などがあり、現状では平成23年中の移行が難しいと思われる施設もあります。

行財政改革大綱では、特に担当課で市民のニーズを的確に把握し、施設管理計画を策定後、速やかに指定管理の手続きに入るとしております。

## 12月定例会一般質問



### 〈質疑〉

報告第7号  
にかほ市観光開発株式会社  
の経営状況の報告について

**質疑** 株主総会で出された主な意見について、どのような内容だったのか、あわせて現在の株主の氏名を伺います。

**答弁** 現在の株主の氏名でございます。

**質問** 株主総会で出された主な意見について、どのような内容だったのか、あわせて現在の株主の氏名を伺います。

**答弁** 現在の株主の氏名でございます。

**質疑** 株主総会で出された主な意見について、どのような内容だったのか、あわせて現在の株主の氏名を伺います。

**答弁** 現在の株主の氏名でございます。

**質疑** 株主総会で出された主な意見について、どのような内容だったのか、あわせて現在の株主の氏名を伺います。

**答弁** 現在の株主の氏名でございます。

**質疑** 株主総会で出された主な意見について、どのような内容だったのか、あわせて現在の株主の氏名を伺います。

**答弁** 現在の株主の氏名でございます。

社移行前である第18期の事業計画において、中長期戦略として、一つには営業への人員配置を拡充し、企画、活動、分析が常時できる体制を整え、営業展開のエリアを見直していくとされています。

二つには、リピーターの獲得に向け、新たな商品、食事メニューの開発を手がけます。

三つには、志向と目新しさの両方を追求するレイアウトと品揃え、陳列の工夫などにより健全経営に努めてまいります。

報告第89号  
にかほ市消防手数料条例の一部を改正する条例制定について

**質疑** この減額に関わる法改正の根拠を伺います。

**答弁** 今般の条例の改正は、容量500キロリットル以上の屋外タンク貯蔵所の設置許可等による審査事務の効率化が図られたことにより手数料が引き下げられたものでございます。

**質疑** 今回の条例改正で市内で

# 質 疑 ・ 討 論

該当するものがあるか伺います。

**答弁** にかほ市管内に該当する施設はございません。

**議案第96号**  
損害賠償の額を定めることについて

**質疑** 緊急雇用など現場における臨時雇用の職員をどのような指揮命令系統で作業に従事させているのか伺います。

**答弁** 臨時職員、建設課所属の道路維持班、それから緊急雇用の方も含めて毎朝その日の作業内容を全員で確認した上で、作業に必要な事項についても確認しながら従事するようにしています。

**議案第97号**  
平成22年度にかほ市一般会計改正予算(第4号)について

**質疑** 白瀬南極探検記念館管理費の燃料費80万円の増額補正についてですが、当初予算で光熱水費200万円、燃料費は114万2,000円計上されています。

光熱費と燃料費は別々に経理されているのか伺います。

**答弁** 光熱費と燃料費は別々に

経理されております。

会計処理において光熱費は電気料、水道代、ガス料金等が支払われております。

燃料費は車の燃料代、それから冷暖房の燃料代、これが支払われております。

**質疑** 商工振興費の開業開店起業化資金貸付金150万円、これについて伺います。

**答弁** この貸付金については、新規開業または開店を目指しているにかほ市内に居住する起業家に資金の一部を貸し付けることによつて新規に事業を起しやすくすること、また、地域経済の発展及び雇用の確保を図るということを目的にいたしております。

今年度の当初予算計上分150万円については、4月の審査会において1件の貸付を決定いたしております。

にかほ市開業及び開店企業化資金貸し付け審査会を開催いたし、申請者からの提出された事業計画書、あるいは資金計画書などを含め一連の申請書類については十分に審査いたし決定を行つているところであります。

## 〈 討 論 〉

**議案第97号**  
平成22年度にかほ市一般会計改正予算(第4号)について

反対討論

村上 次郎 議員

一般職給料の引き下げが年間で約200万円、手当が約2,372万円、合わせて2,537万円の引き下げとなっております。

一人当たりでは平均して約7万4,000円の減額、大変大きな引き下げとなっております。以上のことから反対討論とします。

**議提第17号**  
TPPの参加に反対する意見書

反対討論

伊藤 知 議員

農業だけを考えてこのTPPに参加することを反対するというのは偏つた見方であると私は考えます。

この地域のことをしっかりと考え、あるいは国にTPPを受け入れる場合には、農業をしっかり守る政策をつくつていただく、単純に農業だけを協議し

てこの議提を出すということに反対するものです。

市川 雄次 議員

この地域性ということを考えれば、当然労働集約率からいっても工業分野に依存している生活者が多い、この地域において、農業の分野のみ偏つた内容でのTPPの参加への反対というの、私はちよつと拙速ではないかというふうに考えており少なくとも意見書の提出については反対するものであります。

賛成討論

村上 次郎 議員

現在のTPP参加というのは、アメリカの利益、あるいは雇用をふやすということが主眼です。国内の自給率はどんどん下がり、農家も10%程度しか生き残れなくなりました。国民の90・7%が自給率を高めることを希望しております。

こういう希望を打ち砕くのが今回のTPP参加になつてしまふということ懸念しておりますので賛成討論とします。

# 第8回 定例会(12月9日~22日)

平成22年度にかほ市一般会計予算は1億1,426万7千円を追加し、総額152億8,714万7千円になりました

補正の主な内容については、テレビのデジタル放送への移行に伴う無線システム普及支援事業費等補助金、インフルエンザ予防接種委託料、商工会共通商品券補助金、市道新設改良工事、住宅リフォーム支援事業補助金などです。



◀ 本会議のようす

平成22年度一般会計、特別会計の各補正予算及び議案については、次の表のとおりです。

(単位:千円)

会計別	既定額	今回補正額	合計
一般会計	15,172,880	114,267	15,287,147
国民健康保険事業特別会計事業勘定	3,154,486	11,108	3,165,594
国民健康保険事業特別会計施設勘定	74,456	△ 72	74,384
簡易水道特別会計	276,567	861	277,428
公共下水道事業特別会計	1,382,142	△ 170,560	1,211,582
農業集落排水事業特別会計	385,935	△ 46	385,889

事業別	項目	既決予定額	今回補正予定額	合計	
企業会計	ガス事業	収益的支出	551,667	1,129	552,796
		資本的支出	151,460	△ 32,070	119,390
企業会計	水道事業	収益的支出	452,163	△ 1,334	450,829
		資本的支出	485,621	△ 20,903	464,718

## 今回の定例会に上程された議案

議案番号	件名	議決の結果
議案第87号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案可決
議案第88号	にかほ市農業関連施設条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第89号	にかほ市消防手数料条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第90号	にかほ市火災予防条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第91号	あらたに生じた土地の確認について	原案可決
議案第92号	あらたに生じた上地の確認について	原案可決
議案第93号	字の区域の変更について	原案可決
議案第94号	字の区域の変更について	原案可決
議案第95号	損害賠償の額を定めることについて	原案可決
議案第96号	損害賠償の額を定めることについて	原案可決
議案第97号	平成22年度にかほ市一般会計補正予算(第4号)について	原案可決
議案第98号	平成22年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定補正予算(第3号)について	原案可決
議案第99号	平成22年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定補正予算(第2号)について	原案可決
議案第100号	平成22年度にかほ市簡易水道特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第101号	平成22年度にかほ市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第102号	平成22年度にかほ市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第103号	平成22年度にかほ市ガス事業会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第104号	平成22年度にかほ市水道事業会計補正予算(第2号)について	原案可決



# 議 会 活 動

## ◇議会関係行事

年 月 日	行 事	場 所 等
H22. 11. 2	林活議員連盟研修会	市 内 現 場
11. 4	東北日本海沿岸市町村議会協議会中央要望	東 京 都 市
11. 5	議会運営委員会	象 潟 庁 舎
11. 8	秋田県市議会議長会議員研修会	秋 田 市
11. 9	議会全員協議会	象 潟 庁 舎
11. 10	各期成同盟会県内要望活動	秋 田 市、由 利 本 荘 市
11. 12	全国市議会議長会評議員会	東 京 都
11. 15	羽越本線高速化促進大会、日本海沿岸東北自動車沿線市町村建設促進大会 各期成同盟会中央要望（～16日）	東 京 都、仙 台 市
11. 18	議会運営委員会、議会全員協議会	象 潟 庁 舎
11. 24	秋田県市議会議長会臨時会	秋 田 市
11. 25	第7回臨時会、議会運営委員会、議会全員協議会	象 潟 庁 舎
11. 28	遊佐町にかほ市議会議員研修会	遊 佐 町
12. 2	第3回にかほ市ふるさと会	東 京 都
12. 9	議会運営委員会	象 潟 庁 舎
12. 14	第8回定例会（～22日）	〃
12. 22	議会全員協議会、会派代表者会議	〃
12. 24	議会運営委員会	〃
H23 1. 1	議会運営委員会、議会全員協議会	〃
1. 11	本荘由利広域市町村圏組合定例会	由 利 本 荘 市
1. 18	議会基本条例、政務調査費の交付に関する条例(素案)パブリックコメント募集(～31日)	象 潟 庁 舎
1. 21	議会広報編集委員会	〃
1. 24	議会基本条例(素案)、政務調査費の交付に関する条例(素案)市民説明会(～14日)	市 内 8 会 場
1. 25	議会運営委員会	象 潟 庁 舎
1. 31	議会広報編集委員会	〃
	第1回臨時会	〃
	由利本荘市・にかほ市議会交流会	由 利 本 荘 市

## 請 願、陳 情

番号	請 願 の 件 名	陳情者の住所及び氏名	紹介議員	付託委員会	結 果
1	後期高齢者医療制度の廃止に関する意見書提出を求める請願	由利本荘市表尾崎町17 全日本年金者組合秋田県本部 本荘由利支部執行委員長 菊池徳右衛門	村上次郎	教育民生	不採択

番号	陳 情 の 件 名	陳情者の住所及び氏名	付託委員会	結 果
10	辺野古への新基地建設、米軍訓練の全国への移転拡充を約束した「日米合意」の撤回を政府に求める意見書について	秋田市中通7-2-21 秋田県平和委員会 理事長 風間幸蔵	総 務	不採択
11	大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める陳情書	秋田市中通6-2-1 秋田県医療労働組合連合会 執行委員長 中村秀也	教育民生	採択
12	雇用と生活をまもる施策強化を求める陳情	秋田市中通7-2-21 秋田県労働組合総連合 議長 佐々木 章	産業建設	採択
13	象潟老人福祉センターの改修を求める陳情書	にかほ市象潟町字4丁目塩越88 にかほ市象潟町内会長会 会長 佐々木徳右衛門 他3名	教育民生	採択
14	米軍への「思いやり予算」廃止の意見書採択を求める陳情	秋田市中通7-2-21 安保破棄諸要求貫徹秋田実行委員会 事務局長 中田 博	総 務	不採択
15	EPA交渉及び緊急需給調整対策等に関する陳情書	由利本荘市荒町字塙台1-1 秋田しんせい農協農政対策本部 代表理事組合長・本部長 阿部和雄	産業建設	採択
16	TPPの参加に反対する陳情	秋田市中通6-7-36 農民運動秋田県連合会 委員長 佐藤長右衛門	産業建設	採択
17	米軍への「思いやり予算」廃止の意見書採択を求める陳情	秋田市中通7-2-21 秋田県平和委員会 理事長 風間幸蔵	総 務	不採択

## 決 議 ・ 意 見 書

次の件について決議し、意見書については関係機関に提出しました。

- ・ 大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める意見書
- ・ 雇用と生活をまもる施策強化を求める意見書
- ・ E P A交渉及び緊急需給調整対策等に関する意見書
- ・ T P Pの参加に反対する意見書

# 委員会審査報告

## 総務常任委員会

議案97号平成22年度にかほ市一般会計補正予算(第4号)中、総務部・消防本部・会計課・議会事務局・選挙管理委員会・監査委員に関する事項は全員の賛成により可決に決しました。

歳入の国庫補助金総務費国庫補助金は、地上デジタルテレビ受信共同組合の水沢・横森両組合への補助であります。

県支出金 総務費県補助金は地上デジタルに対する、水沢・横森・船岡各地区への負担金であります。この事業により観音森地区を除く地域は受診可能となります。

次に歳出について総務管理費・一般管理費中需用費の印刷製本費は、平成23年4月より本格運行となるコミュニティバスの時刻表及び運賃表を10、000部分の印刷製本費で全戸配布となります。本格運用における時刻や路線変更等があり、市民からの要望をによる利便性向上の為の路線変更であります。

集会施設整備補助金は、大須

郷自治会館の改修費3分の1補助であります。

広報費 需用費・印刷製本費は6月に広報別紙で市政特別号を発行しました。毎年春に市政説明会を9回行っているが、合計200人程の参加者しかなく期待した効果が得られないと考え、試みとして広報全戸配布に対応しております。

議案第89号にかほ市消防手数料条例の一部を改定する条例制定について、議案第90号にかほ市火災予防条例の一部を改定する条例制定について、議案第91号・92号新たに生じた土地の確認について(金浦地区)、議案第93号・94号字の区域の変更について(金浦地区)、議案第95号損害賠償の額を定めることについては、全員の賛成により可決するものと決しております。

総務常任委員長

伊藤

知



▲ コミュニティバス

## 産業建設常任委員会

一般会計補正予算(第4号)と特別会計(公共下水道事業・農業集落排水事業)と事業会計(ガス・水道)の補正予算の議案について審査し、いずれも賛成多数で可決しました。

職員給与の減額が補正予算に計上されていることへの反対意見が出されています。

道路路肩の草刈り作業中に石が飛び、通行中の車の助手席の窓ガラスを破損したための損害賠償約12万2千円についての議案については、因果関係の確認状況等について、確かめる質問や意見が出されました。

説明を了として全員の賛成で可決しました。「総合賠償補償保険」で支払うことになりました。

一般会計補正予算について

★開業開店起業化資金貸付金150万円は、審査中の申請が一件あり、障がい者を雇用し、椎茸の菌床栽培をするもの。審査会のメンバー、審査内容等について意見交換しました。

★道の駅中核施設改修工事200万円について、基金残額は9,030万円となります。

## ★除雪

用口  
タリ  
車購入  
費減額  
950  
万円に  
ついて、  
入札状



▲ 委員会のようす

況を問う質問に、備品も含めて予定価格3,255万円に対し、2,228万1千円で落札されました。

公共下水道事業について

国の補助金の減少により、予定していた工事が出来なくなる地域には説明をしています。にかほ市の公共下水道の供用可能人口に対する普及率は85%で水洗化率は約80%です。今後、下水道か合併浄化槽にするのが有利か見直し検討する地域が出てくるとの説明がありました。

ガス事業について

公共下水道事業の減少により、ガス管入れ替え工事が、遅れることが心配されます。

陳情「TTPPの参加に反対する」他二件については全員の賛成で採択です。

産業建設常任委員長

竹内 賢

# 委員会審査報告

## 教育民生常任委員会

12月定例会において当委員会に付託されました議案の内容について報告をいたします。

補正予算では、子宮頸がんについて、現在市で2分の1を助成している制度ですが、制度の周知等で、7割を超えるワクチンの接種が見込まれることによる補正と、国で特別交付金制度が制定され、国が2分の1の補助をすることとなり11月26日に遡って適用される予定であります。市としては今後個人負担を徴収しない方向で、周知を図ってゆく予定です。補正予算については4件いずれも全員の賛成で可決されております。

陳情の象潟老人福祉センターの改修を求める陳情書については、現場踏査を行い、陳情代表者の象潟町町内会長佐々木徳右工門さんに出席をいただき陳情の趣旨について説明を受けています。

この建物は数回にわたり増改築を行っていますが、特に昭和50年1月に当時の松田製線(株)から新築寄贈された大広間を含めた約560㎡の部分塩害等の

関係で痛みが激しい状況です。老人福祉センターは条例によって設置されている地区の中核的な施設です。このまま放置できないのではないかと、前向きに検討してもらいたいという意見が出され、全員の賛成により採択されております。

また請願(後期高齢者医療制度の廃止に関する意見書提出を求める請願)は賛成少数で不採択、陳情(大幅増員と夜勤改善で安心・安全の医療・介護を求める陳情書)については全員の賛成により採択されております。

教育民生常任委員長

小川 正文



▶ 象潟老人福祉センターの視察

## 議会 研修 報告

### 総務常任委員会

にかほ市と自然環境が似ている自治体の中で、第1次産業から第3次産業まで活発に展開されている市町を視察し、当市が掲げる第6次産業への展開を模索する知識を養うことを目的とし、富山県滑川市及び上市町の視察研修を行いました。

滑川市においては、企業誘致に関して重点的に視察を行いました。

滑川市では企業誘致に関して誘致プロジェクトチームを結成し作業速度アップを推進しており、誘致は時間との戦いであり他市より迅速に対応する必要があること、土地を安価で提供することが重要であるとの説明がありました。

観光に関しては、滞在型は他市に任せ交流型で良いとの認識であり身の丈に合った観光行政を行なっているようです。

上市町では、町立総合病院の視察・グリーンツーリズムに関

して視察を行いました。

病院経営は非常に厳しい状況であるが、無くしてはいけな施設であるとのこと、今後は専門医師から総合医師方法で医師不足に対処したいとのことでした。

グリーンツーリズムでは、炭焼き施設事業は行政主体では成り立たず、いかに集落住民主体で行なうかが重要であることを再認識できる事例でありました。

研修により各市町共に身の丈に合った施策に職員一同が懸命に取り組んでいる様に感じました。

総務常任委員会

伊藤

知



▲ 研修のようす(滑川市)

# 教育民生常任委員会

私達の委員会では昨年10月20日から3日間の視察研修を行いました。

視察先は、にかほ市の課題であるゴミ処理施設の先進地、那須塩原市の「那須塩原クリーンセンター」と放課後健全育成事業の先進地・江戸川区の「すくすくスクール」です。

那須塩原市は5年前に合併して人口11万人、「同クリーンセンター」は大鷹の棲む林地にあり、1日140tの可燃ごみを焼却する熱回収施設と20tの資源ごみを処理するリサイクルセンターからなり、焼却灰はスラッグやメタル化、プラント水は雨



▲ 視察のようす



▲ 研修のようす

水と再利用するなど徹底した自然への負荷軽減が行なわれていました。

次世代の教育スペース・周囲にはビオトープ池や散策路が設けられ、自然との共生と保全の試みが見られました。そのコストは高く総工費は94億円、年間維持費と改修のための積立金に7億円かかり、その主な資金は国の3分の1補助の交付金とごみ処理料です。

江戸川区は人口67万人、水と緑に恵まれた下町の風情が残る都市で、熟年者・子育て施策が充実し、人口が増え続けています。(出生率は23区でトップ。)

「すくすくスクール」は、放課後等の学校施設を活用し、地域・学校・保護者の連携によ

り、多くの大人との交流や様々な体験を通して、子どもたちの豊かな人間性を育みたいという元教育長で現区長の思いで発案された教育委員会所轄の事業です。対象は区内在住の小学生全年齢で68・6%が登録。一般登録と学童クラブ登録があるものの、自分で考えてする活動は同じです。運営体制は、区の職員とPTA、町内自治会等の地域ボランティアからなるサポートセンターのメンバーです。子ども達との交流で高齢者が元気になるという波及効果も感じられるということです。因みに月曜メニューは老人介護施設訪問です。

教育民生常任委員会

伊東 温子

「議会会議録」をホームページと各庁舎で公開しています。

市議会の会議録を市のホームページと象潟庁舎市民ホール、金浦庁舎玄関ロビー、仁賀保庁舎市民サービスセンターで公開しています。お気軽にご覧下さい。

## 編集後記

寒気厳しき中、議会の初めての説明会（議会基本条例等）においていただきました貴重なご意見をいただきました。心から感謝申し上げます。

議論に議論を尽くして、常に柔軟に市民の意見に耳を傾け、慈しみと寛容の心をかち合いたいと願っております。

にかほ市の理想「ふるさとを愛する市民の心の和」を高く掲げ、にかほ市の基本理念「夢あるまち、豊かなまち、元気なまち」実現に向けてみんなで前を見て歩きたいとあらためて思う今日この頃です。

日本国憲法第十五条②

すべて公務員は、全体の奉仕者であって、一部の奉仕者ではない。

議会広報編集委員会

委員 佐々木弘志